



本宮ひろし著 『サラリーマン金太郎』
集英社 定価530円（税込み）

Passion:『モチベーションアップ』……………

元暴走族のヘット矢島金太郎が、会長の命を助けた縁で大手建設会社に中途採用され、瞬間に周囲の人望を集めて不可能と思える課題やビッグプロジェクトを次々にクリアしていくという熱血口マン漫画。

……………

全力疾走する金太郎がかっこいいんです、とにかく。スーパーサラリーマンである主人公が現実にはかなわぬ夢を代わりに実現してくれる快感に、多くのサラリーマン諸兄がしびれました。

営業は気分が沈んだらおしまい。そのコントロールも非常に重要なノウハウです。

私は、平均的な人より上機嫌に仕事を楽しんで日々を送っている方だと思います。それでも、断りをもらったとき、仕事が思い通りに運ばないとき、人と気持ちが通じ合わないとき、同僚が凄い成績を上げて自分の無力さに直面せざるをえないとき、気持ちは平静ではいられません。それが積み重なると挑戦する気概が後退し電話を掛けることをためらうようになってしまいます。

今ではNLPという脳科学的な手法を勉強してごく短時間にマインドを良い状態へ戻すことは比較的得意になりましたが、本来打たれ弱い私にとって、自分の気持ちが落ち込まないようにすることは大きな課題でした。

落ち込んだ気分のリカバリーとしていろいろな方法を試しましたが、私にとって活力を取り戻す最も有効な方法は、モチベーションを上げてくれる本を読むことでした。その代表が本書です。

仕事に情熱を注ぐことはものすごくカッコいいことなんだ、というのが本書からひしひしと伝わってきます。

短所や欠点などもさらけ出して、目標に向かって突進する主人公の熱い姿に感動します。

そして仕事を通してできる人と人との繋がりに、それらの喜び・面白さを改めて思い起こさせてくれます。

20巻以上の大河コミックですので、通して読むと徹夜必至です。

それでも、この本読みたさについてネットカフェに寄ってしまう、そんな魅力があります。不思議なんですが、読むたびにその時抱えていた迷い等、くよくよするタネが跡形もなく吹っ飛びます。それらの解決が簡単に見えてしまうのです。大抵の課題は、能力の問題ではなく、それに立ち向かう姿勢次第なのでしょう。

読み終えたとき、ふつふつと体からパワーをみなぎらせてくれ、明日の仕事を楽しみに思えさせてくれる、私にとってかけがえのない本なのです。